

愛知学長懇話会 第20回 SDGsリレーシンポジウム

防災×SDGs ワークショップ

実践×対話で備える、私たちの未来

11 住み続けられる
まちづくりを



3 すべての人に
健康と福祉を



日時▶

2026 **1/10** (土) 13:00~16:30

会場▶

藤田医科大学 3号館415・アクティブラーニング室

参加費無料・要事前登録

参加対象・お申し込み方法は裏面をご覧ください
※オブザーバー参加の方もお申し込み受け付けております。

愛知県内の51大学が加盟する「愛知学長懇話会」では、各大学が持ち回りでSDGsリレーシンポジウムを開催しています。今回のテーマは「防災×SDGs」。藤田医科大学を開催校として、災害にも強く、誰もが安心して暮らし続けられるまちづくりについて、学生同士が学び、考え、体験するシンポジウムを開催します。学生による活動発表、専門家による講演、体験型ワークショップなど、“現場で使える防災力”が身につく1日です。

公式サイトは
こちら▼



PROGRAM

第1部 | 学生による発表 (13:05~14:15)



防災や災害対応、住み続けられるまちづくり
に関する大学・団体の取り組み紹介
(各10分程度 ※参加団体数により変動あり)

第2部 | 専門講演 (14:20~15:00)



「被災地における避難所運営の実際」
講師：NPO法人レスキューストックヤード
代表理事 栗田 暢之 氏

第3部 | 体験型ワークショップ&避難所運営ゲーム (15:10~16:30)

1

段ボールベッド組立
&搬送訓練



3

避難所ごはんを
調理&試食



2

防災グッズづくり
(ホイッスル、マスク、
スリッパなど)



4

避難所運営ゲーム
(HUG)で
実践力アップ



※①~③はいずれか1つ体験していただけます。④は全員参加です。
※オブザーバーの方は①または②および、④にご参加いただけます

会場には災害用トイレ・発電機等の防災展示もあります

主催：愛知学長懇話会 (SDGs企画委員会)

開催担当校：藤田医科大学

防災×SDGsワークショップ

実践×対話で備える、私たちの未来

2026 1/10 (土) 13:00～16:30 藤田医科大学 3号館415・アクティブラーニング室

参加対象・応募方法・応募締切

▶ 参加対象：愛知県内の大学に通う大学生 および一般参加(オブザーバー)



優秀発表には
賞品あり!

1. 大学生の参加募集について

①第1部で発表をおこなう大学生(交通費往復補助あり)

②第1部で活動発表をおこなわない大学生(交通費片道補助あり)

定員:大学生 最大30名 ※希望者多数の場合はいずれも抽選

2. 一般参加の募集について

オブザーバー参加を募集します。

定員:一般参加 最大20名(交通費補助なし)※先着順

▶ 応募方法：藤田医科大学 SDGs推進課HP または、



※定員に達し次第、
受付を終了させて
いただきます

▶ 応募締切：第1部で発表を行う学生 2025年11月14日(金) その他の方 2025年12月12日(金)

愛知学長懇話会とは

愛知学長懇話会は、愛知県内の大学トップによる自由で率直な意見・情報交換の場です。愛知県下の国公立大学の枠を超えて連携し、学術の向上発展に資するとともに、新しい時代と社会に生き、貢献できる人間を養成する大学人として集い会員相互の親睦を図り、愛知の文化発展の基礎エネルギーを蓄積し、発信することを目的として、平成5年10月に設立されました。以来、大学の経営・管理運営に携わる理事長・学長の、自由で率直な意見・情報交換の場として会合を重ねてきました。現在では、愛知県内の4年制大学の学長(総長)に加え、理事長や学長経験者も任意で加入し、さらに公立大学の設置者として愛知県知事及び名古屋市長も「特別会員」として参画しています

▶ 問い合わせ先とアクセスのご案内

藤田医科大学 学事部 SDGs推進課

〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ケ窪1番地98

TEL:0562-93-9646 (平日9時～16時)

地下鉄利用の場合

地下鉄桜通線「徳重」駅下車、
市バス徳重13系統「藤田医科大学病院」停下車

名鉄利用の場合

名鉄名古屋本線「前後」駅下車、
名鉄バス「藤田医科大学病院」停下車

主催：愛知学長懇話会 (SDGs企画委員会)

開催担当校：藤田医科大学